

第3回 理事会 報告

開催期日：平成28年8月3日 吉塚合同庁舎5階会議室
発行期日：平成28年8月8日 【事務局長：久保】

進行（畑副会長）

1 開会のことば（大久保副会長）

2 会長挨拶（本松会長）

・子どもたちは夏休み期間中です。保護者の方はさまざま心配もあることと思いますが、子どもたちが楽しく無事に過ごせることを願っております。最近では、位置情報を活用したスマートフォンゲームにより、交通事故をはじめとして危険箇所への立ち入りなど多くの問題が報道されています。子どもだけではなく親も含めて、日頃からスマホ使用のルールについて話し合うなど情報モラルの遵守に努めなければならないと思っております。保護者の皆様方には、どうぞよろしくお願いいたします。

3 報告事項

(1) 日P・九P・県P・各委員会活動（本松会長）

・7月27、28日、日本PTA全国協議会の会議で、文部科学省から「地域と学校の連携・協働の推進について」や「教育改革を踏まえた教育の情報化」等の情報提供があった。学校と地域（PTAを含む）の関係を「連携」プラス「協働」としていくことや子どもたちの成長を支える活動を推進していく必要があること、学習指導要領改訂の視点（アクティブラーニング）、ICTの整備状況などの教育の情報化の現状と課題などの講話があったことなどの報告があった。

(2) 委嘱関係（廣瀬、永原副会長）

・「国立夜須高原青少年自然の家」施設業務運営委員会に参加し、閑散期である11月から2月の間の利用促進のため、クラブやサークル、小規模な団体の利用によって利用者増が図れるのではないかと報告があった。
・学力向上推進会議に参加し、特に中学生に対する学力向上に向けての計画の説明や家庭の協力なしでは学力の向上はないことなどの内容で協議したとの報告があった。（携帯・スマホのルールづくりが重要である。）

(3) 各委員会の活動状況について

①総務委員会（岡委員長）

・第2回委員会では、委員会の開催時期の決定と平成28年度陳情書案についての協議と委員会（案）の決定、今年度の会則・諸規定の見直し範囲の確認などを行ったとの報告があった。

②研修委員会（松本委員長）

・第2回委員会では、来年開催の会長・副会長研修会の目的や分科会の内容等について協議を行い、次回会議でまとめることとしたこと、また、会場と日時については、ピーポット甘木で平成29年4月16日(日)に決定したことなどの報告があった。

③広報委員会（畑副会長）

・第2回委員会では、三行詩コンクール最終選考を行い、小学生、中学生、一般の部それぞれの優秀賞5作品、小学生、中学生の部入選5作品を選定し、優秀賞作品を日本PTAに推薦したことの報告があった。

④安全・調査委員会（太田委員長）

・第2回委員会では、スマホに関する宣言文、決議文の早期作成を検討するとともにスマホの使用のためのルールづくりや親が手本を示そうなどの協議を行ったとの報告があった。

⑤家庭教育委員会（福光委員長）

・第2回委員会を8月6日（土）に予定しており、“新”家庭教育宣言の取組状況の確認と取組率アップのための方策などの検討を行うとの報告があった。

⑥ホームページ管理運営委員会

報告なし

(4) 第1回市町村代表者会議について（永原副会長）

・県Pの事業説明とブロックに分かれてグループ別交流を実施したことの報告があった。

(5) 日P会議、文部科学省訪問について（本松会長）

・日P会議については前述のとおりである。元文科大臣政務官 赤池誠章氏と、教育行政やPTAに求められることなど有意義な懇談となったことの報告があった。

(6) 第11回「stop・ザ・非行ふくおか」北九州大会について

・大会宣言の後、県警からの報告、講演、一人芝居の内容で実施された。「子どもたちの非行は大人の責任」を合言葉にしっかりしていかなければならないと感じたとの報告があった。（畑副会長）

(7) 日P「楽しい子育て全国キャンペーン」三行詩作品報告

・応募総数 799 作品の中から、厳正な選考により、優秀賞と入選の作品を選出した。優秀賞については日Pに推薦をした旨の報告があった。（原副会長）

(8) “新”家庭教育宣言の取組状況について（江藤副会長）

・ブロック別の取組状況の報告があった。取組率を100%にするための方策として、県教委と連携協力すること、事業内容を理解してもらうため多くの単Pに説明会へ参加してもらうこと、併せて、未取組の単Pへの働きかけを進めるなどの協議があった。

(9) 九Pみやざき大会参加状況について（事務局長）

・各分科会の参加状況の説明で、分科会の参加者数に極端なばらつきがあり、今後、分科会の移動をお願いすることがあるかもしれない旨の報告があった。

(10) 平成29年度定期総会について（事務局長）

・来年度の県P総会を平成29年6月2日（金）に開催する。

(11) その他

・なし

4 協議事項 進行（本松会長）

(1) 陳情書（案）について（岡委員長）

・総務委員会が作成した陳情書について、概ね平成27年度の要望内容と同じである旨の提案があった。文末の表現を一部修正する必要があるとの意見があり、協議の上、決定した。陳情書の提出日は、平成28年9月8日。【承認】

(2) 平成28年度母親代表者研修会について（小林母親代表）

・平成28年9月27日に開催する研修会の具体的内容について、絵本の読み聞かせや実践発表、講演の日程で検討している旨の提案があった。【承認】

(4) 後援依頼について（事務局長）

・青少年海外交流事業 【承認】

(5) その他

・ブロック研修会の実施計画書の審議を行った。【承認】

5 連絡事項

・位置情報を活用したスマホゲームの使用について(会長)

・生活道路・通学路の安全確保に向けた取組について(事務局長)

6 講評（重野、松井監事）

・市町村代表者会議をブロックでも開催できれば良いと感じる。

・家庭教育宣言の取組率100%達成の方策を考え尽力していただきたい。

・市町村でも陳情・対談・意見交換等に取り組んでいただきたい。

また、空調設備の導入、授業時数確保等で夏休みが短縮傾向している。

給食実施しない日が増えていると聞くので情報収集してはどうか。

・母親代表者研修会は役員等に遠慮せずに相談して是非成功していただきたい。

・委員の委員会参加を高め、協力しながら、また理事等に相談しながら活発な委員会活動を期待します。

・HPを多くの方に見てもらおう方策を考え、活用を図ることが必要である。

7 次回開催

平成28年10月5日(水) 16:00～

吉塚合同庁舎 5階 ボランティアセンター会議室

8 閉会のことば (近藤副会長)